

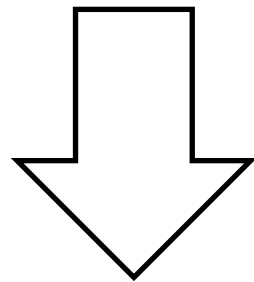
事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		・性感染症については、若年層の罹患率の割合が高いことから、広く検査及び相談の機会を提供し、早期発見・早期治療につながるよう、性感染症検査及び性感染症に関する相談事業を引き続き推進する必要がある。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		性感染症等の特定感染症対策は引き続き重要な施策であり、事業内容等を検証しつつ、引き続き予算措置が必要である。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
—			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

厚生労働省 49百万円

保健所における性感染症に指定した5疾患(性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、梅毒及び淋菌感染症)の検査事業及び相談事業に関する交付申請書の審査、交付決定等

※平成23年度よりHTLV-1を新たに補助対象項目として追加



【補 助】

都道府県、政令市、特別区に対する補助

保健所における性感染症に指定した5疾患(性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、梅毒及び淋菌感染症)の検査事業及び相談事業の実施

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.千葉県			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
検査費	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA)の検査費用の補助	5			
計		5	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	千葉県	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA)の検査費用の補助	5		
2	大阪市	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA)の検査費用の補助	4		
3	東京都	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA)、淋菌感染症の検査費用の補助	3		
4	大阪府	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA)の検査費用の補助	2		
5	京都市	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA)、淋菌感染症の検査費用の補助	2		
6	北九州市	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA)の検査費用の補助	2		
7	茨城県	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA)の検査費用の補助	1		
8	横浜市	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA)の検査費用の補助	1		
9	長野県	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA、FTA－ABS)の検査費用の補助	1		
10	山梨県	性器クラミジア感染症、梅毒(STS、TPHA)の検査費用の補助	1		